

令和7年度救援物資輸送拠点運営訓練の実施について

1 要旨・目的

大規模災害が発生した際に、避難者（避難所）に救援物資を円滑に供給することができるよう、防災拠点施設において運営訓練を実施する。

2 現状・背景

大規模災害時には、被災地方公共団体の行政機能の低下が想定される中で、物資拠点の円滑な開設のみならず、最終目的地である避難所まで物資を確実に届けることが重要であり、関係機関が一体となって、物資輸送の最適化を図ることが求められている。

そのため、関係機関が連携し、資機材や備蓄物資等を迅速かつ円滑に搬出するための定期的な訓練の実施が重要である。

3 概要

開催日	令和7年11月28日（金）		
場所	防災拠点施設（三原市本郷町善入寺 94-22）		
参加機関	広島県（危機管理課、健康危機管理課等）、県内市町 広島県トラック協会、広島県生活協同組合連合会、中国運輸局		
内 容	【机上演習】 地域防災計画及びマニュアルに基づく救援物資搬出手順等の確認 ・救援物資輸送の全体像の把握 ・災害対策本部と備蓄倉庫の役割分担等の確認		
	【実働訓練】 実働による救援物資搬出手順の確認 ・資機材及び備蓄物資保管場所の確認 ・救援物資の荷受け、搬出作業 ・トラックへの積み込み		
	【参考：昨年度訓練風景】		
			
	【救援物資輸送の全体像把握】	【備蓄物資保管場所の確認】	【救援物資の搬出作業】

4 今後の対応

今後も継続して訓練を実施し、救援物資輸送の運営体制強化を図る。